【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第４部門第１区分
【発行日】平成20年8月7日(2008.8.7)

【公開番号】特開2007-309046(P2007-309046A)
【公開日】平成19年11月29日(2007.11.29)
【年通号数】公開・登録公報2007-046
【出願番号】特願2006-141576(P2006-141576)
【国際特許分類】
Ｅ０６Ｂ　9/322　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｅ０６Ｂ　9/322

【手続補正書】
【提出日】平成20年6月19日(2008.6.19)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００３３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００３３】
昇降シャフト５には、高さエンコーダ３８が固定される。高さエンコーダ３８には、図４に示すように、円周の全周にわたって放射状に角穴３８１が設けられる。高さエンコーダ３８の回転を検出するために、高さエンコーダ３８に関連して、高さ検出手段の一例のフォトインタラプタ３９が設けられる。フォトインタラプタ３９からは高さエンコーダ３８の回転に応じたパルス信号が出力され、そのパルス信号が入力部からマイクロコンピュータ７０に入力され、それによりブラインドの降下高さが検出される。